

2022年6月15日

報道関係者各位

東和薬品株式会社

## イマチニブ錠 100 mg/200 mg「トーワ」の 「効能又は効果」「用法及び用量」の追加承認取得のお知らせ

東和薬品株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長：吉田逸郎）は、イマチニブ錠 100 mg/200 mg「トーワ」の「効能又は効果」「用法及び用量」の追加が、本日6月15日付で承認されましたので、お知らせいたします。

これにより、先発医薬品（グリヘック錠 100mg）との適応不一致が解消されます。

≪追加内容≫

イマチニブ錠 100mg/200mg「トーワ」

効能又は効果 (下線部追記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○慢性骨髄性白血病</li> <li>○KIT (CD117) 陽性消化管間質腫瘍</li> <li>○フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病</li> <li>○<u>FIP1L1-PDGFRα陽性の下記疾患</u> <u>好酸球増多症候群、慢性好酸球性白血病</u></li> </ul>
用法及び用量 (下線部追記)	<p>〈慢性骨髄性白血病〉 慢性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回400mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日1回600mgまで増量できる。 移行期又は急性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回600mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日800mg（400mgを1日2回）まで増量できる。</p> <p>〈KIT (CD117) 陽性消化管間質腫瘍〉 通常、成人にはイマチニブとして1日1回400mgを食後に経口投与する。なお、年齢・症状により適宜減量する。</p> <p>〈フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病〉 通常、成人にはイマチニブとして1日1回600mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜減量する。</p> <p>〈<u>FIP1L1-PDGFRα陽性の好酸球増多症候群又は慢性好酸球性白血病</u>〉 <u>通常、成人にはイマチニブとして1日1回100mgを食後に経口投与する。なお、患者の状態により、適宜増減するが、1日1回400mgまで増量できる。</u></p>

以上

&lt;お問い合わせ先&gt;

東和薬品株式会社 広報・IR部

〒571-8580 大阪府門真市新橋町2番11号

TEL: 06-6900-9102 / FAX: 06-7177-4960 E-mail: kouhou@towayakuhin.co.jp